各位

会 社 名 株 式 会 社 キョーリン 本店所在地 東京都千代田区神田駿河台 2-5 代表者名 代表取締役社長 古城 格 (コード番号 4569 東証一部) 問合せ先 取締役経営戦略室長 穂川 稔 (TEL. 03-3293-3414)

当社子会社(投資事業組合)の解散について

株式会社キョーリンは、2009年3月19日開催の取締役会におきまして、当社の連結子会社であるビストナー壱号投資事業有限責任組合を解散することを決議いたしました。

記

1. 解散する子会社の概要

①商 号:ビストナー壱号投資事業有限責任組合

②所 在 地:東京都新宿区西新宿6-12-1

③無限責任組合員: (業務執行) 株式会社ビストナー(代表取締役社長) 五寳豊三

④設 立 年 月 日:2000年9月19日

⑤事業の内容:ヘルスケアに関連する医薬品、食品、医療機器、情報通信、流通等への投資等

⑥決 算 期:12月31日

⑦出 資 の 総 額:5,000百万円

⑧出 資 比 率:株式会社キョーリン99.8% 株式会社ビストナー 0.2%

2. 解散の理由

ビストナー壱号投資事業有限責任組合は創薬関連のベンチャー企業、ヘルスケアに関連する医薬品、 食品、医療機器分野で将来の成長が期待できる未公開企業への投資を通じて、(株)キョーリンのプロダ クトラインの強化や事業領域の拡充につなげることを目的として創設し、当社が標榜する「グローバル な創薬ビジネスをコアとし、信頼をベースとした特色ある複合ヘルスケア企業」の企業像構築に一定の 役割を果たしたものと考えております。同ファンドは所期の目的を達成したことにより解散いたします。

3. 日 程

解散決議及び解散日:2009年3月19日

清算結了 : 2009年6月(予定)

4. 業績に与える影響

当該投資事業組合の解散に伴い、新たに(株)キョーリン2009年3月期連結損益において、特別損失として680百万円の投資有価証券売却損等を計上する予定です。

なお、2008年10月29日に公表いたしました連結業績予想につきましては現時点での変更はございませんが、今後の業績推移の状況により業績予想の修正が必要になった際には速やかに情報開示いたします。

以上